

# 四国圏の目標

---

# 四国圏の目標

## ■目標の考え方

・全国計画の目標や有識者・構成員のご意見などを踏まえ、**現行計画に追加、または再構成**

### 【安心安全】南海トラフ地震への対応力の強化等、安全で安心して暮らせる四国

- 1) 南海トラフ地震対策
- 2) 台風・豪雨等の自然災害への備え
- 3) インフラ老朽化対策

### 【地域づくり】中山間地域・半島部・島しょ部等や都市間が補完しあい活力あふれる四国

- 1) **デジタル活用**による農山漁村の活性化
- 2) **持続可能な地域生活圏の実現**
- 3) 農山漁村の基幹産業強化、雇用創出

### 【人材】若者が増え、女性・高齢者等が生き生きと活躍する四国

- 1) 若者の希望実現、**人口流出対策**
- 2) 女性活躍の促進
- 3) **高齢者・障がい者・外国人**の社会参画の**促進**
- 4) 暮らしの快適性を高める共助社会づくりの促進

### 【魅力・観光】歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

- 1) 四国の魅力向上と国内外への魅力発信
- 2) 歴史・文化、自然風景の次世代への継承
- 3) 圏域内外、国外との連携・交流の促進

### 【産業】地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

- 1) 地域資源や技術を活かした産業競争力強化
- 2) 四国の技術力・特産品による新市場の開拓
- 3) 産業を担う人材の育成・確保
- 4) 産業基盤を支えるインフラ整備の推進

### 【環境】自然環境の保全・カーボンニュートラルの実現（仮称）

- 1) 森林環境の保全
- 2) 海洋資源の保全
- 3) **カーボンニュートラル実現に向けた取組の推進**

## 国土審議会計画部会（令和4年10月）で議論された目指す国土の姿（国土づくりの目標）

- デジタルとリアルとの融合による活力ある国土づくり
  - ・ローカルの視点（地方創生×デジタル）
  - ・グローバルの視点（国際競争力の強化）
- 巨大災害、気候危機、緊迫化する国際情勢に対応する安全・安心な国土づくり
  - ・巨大災害から国民の命と暮らしを守る防災・減災、国土強靱化
  - ・気候変動対策の主流化
  - ・緊迫する国際情勢への対応
- 世界に誇る多彩な自然と文化を育むグリーンな国土づくり
  - ・自然資本の保全・拡大を通じた自然と共生する地域づくり
  - ・地域の自然、文化の魅力を活かした観光立国の復活

## 【安心安全】南海トラフ地震への対応力の強化等、安全で安心して暮らせる四国

### 1) 南海トラフ地震対策

- ・南海トラフ地震等大規模災害への備えの強化
- ・事前防災・災害時のネットワークの強化
- ・広域的な応援体制の構築及び災害対応体制の強化
- ・事前復興を見据えた災害に強いまちづくりの推進

### 2) 台風・豪雨等の自然災害への備え

- ・自然災害への備えの強化
- ・森林、河川流域の適切な整備・保全と水資源の確保
- ・流域治水の推進

### 3) インフラ老朽化対策

- ・トータルライフサイクルコストの最適化のための戦略的な計画策定・見直し
- ・予防保全型インフラメンテナンスの実践
- ・インフラ維持管理の担い手育成と一般向け情報発信

## 【人材】若者が増え、女性・高齢者等が生き生きと活躍する四国

### 1) 若者の希望実現、人口流出対策

- ・デジタル活用により若者が希望を持って働き、生活できる地域づくりの推進
- ・四国圏への郷土愛の醸成につながる取組の推進
- ・大学等の機能強化・魅力向上と雇用のマッチング支援
- ・若者と地元企業を有効に結びつけるための就職支援

### 2) 女性活躍の促進

- ・DX推進による女性の就労環境の充実
- ・女性活躍を後押しするまちづくりや子育て支援の充実

### 3) 高齢者・障がい者・外国人の社会参画の促進

- ・元気な高齢者の社会参画による地域コミュニティの活性化
- ・障がい者の雇用促進、就労支援及び相談支援体制の充実
- ・外国人の雇用促進、就労支援及び相談支援体制の充実

### 4) 暮らしの快適性を高める共助社会づくりの促進

- ・安全・安心で健康的な生活が確保できる生活環境づくり
- ・コンパクト+ネットワークによる持続可能な地域づくり
- ・スマートシティの取組推進
- ・地域の次世代のリーダーとなる担い手の育成と、NPOなど多様な主体が活躍する共助社会づくり

## 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

- 防災・減災プロジェクト
- DX
- 防災まちづくり
- 流域治水
- 事前復興
- NPO
- 予防保全型インフラメンテナンス
- 土地の利用・管理
- 国土強靱化

## 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

- 若年層の人口流出対策
- 若者の就職支援
- 女性活躍
- 共助社会
- 地域共生社会
- 四国圏の優良企業の情報発信
- DX
- リカレント教育
- 地域のリーダー育成
- 四国圏への郷土愛の醸成
- 魅力的な仕事(若者・外国出身者)
- 魅力発信(若者・外国出身者)
- NPO
- 持続可能な地域
- スマートシティ
- 健康的な生活
- 新しい生活様式
- 地域医療
- 空き家
- リスキリング

※濃色表記は、第1回有識者懇談会(令和4年8月)で頂いたキーワード

## 【産業】地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

- 1) 地域資源や技術を活かした産業競争力強化**
  - ・グローバルな競争にも勝ち抜ける力強いものづくり産業を再興
  - ・四国圏の持続的な成長の糧となる新たな産業の創出や**スタートアップ**等を促進
  - ・産学官連携等によりイノベーションを促進
  - ・付加価値を高め、職業として魅力を感じる農林水産業を確立
  - ・**シェアリングエコノミーによる新たなビジネスの支援**
- 2) 四国の技術力・特産品による新市場の開拓**
  - ・ものづくりの高い技術力等を国内・海外に売り込む
  - ・多くの人々を惹きつける四国産品や観光資源を国内外に売り込む
  - ・成長著しい海外の活力を積極的に取り込む
- 3) 産業を担う人材の育成・確保**
  - ・学びの場を創り出し、四国圏の産業の成長を支える多様な人材を育成
  - ・四国圏の活力となる人材の**誘致**
  - ・**副業・兼業の促進**など多様・多能な人材の活躍の**支援**
  - ・産業人材の育成に**資する**大学等の充実強化
  - ・建設業における中長期的な担い手確保
  - ・**DX人材の育成・誘致**
- 4) 産業基盤を支えるインフラ整備の推進**
  - ・産業の基盤を支えるインフラ整備を推進
  - ・インフラ機能の強化・高度化及び多機能化の推進

## 【地域づくり】中山間地域・半島部・島しょ部等や都市間が補完しあい活力あふれる四国

- 1) デジタル活用による農山漁村の活性化**
  - ・**デジタル活用による農山漁村の生活環境整備の推進**
  - ・安心して暮らしやすく、健康的な生活が確保できる農山漁村の形成
  - ・大都市圏との交流促進による農山漁村の活性化
- 2) 持続可能な地域生活圏の実現**
  - ・地域間をネットワークで結び、都市間の連携を図る
  - ・**四国圏における地域生活圏の実現**
  - ・「小さな拠点」を核とし、中山間地域・半島部・島しょ部等の維持・活性化を図るための仕組みづくりの推進
  - ・**デジタルや新技術の活用による交通手段の確保・維持**
- 3) 農山漁村の基幹産業強化、雇用創出**
  - ・農山漁村の基幹産業である農林水産業を強化し成長産業化
  - ・**農林水産業の高付加価値化、雇用創出、農山漁村活性化の好循環の形成**
  - ・公共建築物の木造化等による新たな木材需要の創出
  - ・需要者ニーズに対応した国産材の安定供給体制の構築
  - ・農林水産業に対する野生鳥獣被害対策の推進

### 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

基礎素材型産業	イノベーション	産官学連携	副業
移出・輸出型産業	DX	シェアリングエコノミー	DX人材
産業・雇用の創出	情報発信	スタートアップ	リスクリング
新たな観光の仕組み	官民連携	SDGs経営	事業継承

### 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

地域産品の販路拡大	地域産品のブランド化	農業の高付加価値化	
担い手確保	農地の集積・集約化	スマート農林水産業	DX
コンパクト+ネットワーク	マルチハビテーション	関係人口	
地域生活圏	最先端の農林漁村	交通手段の確保・維持	
持続可能な地域	健康的な生活	インフラ・地域交通の見直し	
ニューモビリティ	地域医療		

※濃色表記は、第1回有識者懇談会(令和4年8月)で頂いたキーワード

## 【魅力・観光】 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

### 1) 四国の魅力向上と国内外への魅力発信

- ・一次産品を用いた四国ブランドの育成など、地域資源の魅力を向上
- ・地域の魅力を積極的に国内外へ発信
- ・「新しい生活様式」に対応した観光

### 2) 歴史・文化、自然風景の次世代への継承

- ・四国遍路をはじめ、四国圏独自の文化を保全・継承する人材及び地域おこしの人材育成
- ・美しい自然を舞台とした地域独自の風景づくり

### 3) 圏域内外、国外との連携・交流の促進

- ・地域の魅力向上と相互連携の強化により圏域内外の交流を促進
- ・広域交通ネットワーク（道路・高速鉄道）の整備・強化による、圏域内外の連携・交流の促進
- ・四国の港湾・空港の国際ゲートウェイ機能強化による国外との交流促進
- ・広域観光周遊ルートの設定や受入環境の整備によるインバウンド観光の促進

## 【環境】 自然環境の保全・カーボンニュートラルの実現（仮称）

### 1) 森林環境の保全

- ・失われつつある自然の保全と共生によるエコロジカルネットワークの形成
- ・持続可能な社会づくりの担い手を育む教育の推進

### 2) 海洋資源の保全

- ・海洋ごみ対策の推進
- ・四国を取り巻く海域の水環境と生態系の保全

### 3) カーボンニュートラル実現に向けた取組の推進

- ・森林資源を活用したバイオマス発電等、地域のエネルギー需給の最適化
- ・再生可能エネルギーの導入促進
- ・カーボンニュートラルに向けた新たな産業創出・誘致の促進
- ・GXを担う人材育成など取組の推進

### 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

中国圏・近畿圏・九州圏との連携	<b>四国の魅力発信</b>	<b>四国遍路</b>
四国遍路の世界遺産登録	インバウンド	広域周遊観光
DX	地方への関心	ワーケーション
円滑な往来	<b>高速交通体系</b>	
<b>「新しい生活様式」に対応した観光様式</b>	滞在型観光	<b>新幹線</b>
スーパー・メガリージョン	<b>地方空港</b>	<b>交通機関の連携</b>

### 新たな計画で検討していくべきキーワードのイメージ

<b>自然環境の保全・共生</b>	独自の自然	<b>カーボンニュートラル</b>
<b>森林資源の活用</b>	<b>再生可能エネルギー</b>	脱炭素
		30by30
<b>GX</b>	<b>GX人材</b>	<b>エネルギー需給の最適化</b>
		バイオマス発電
海洋ごみ	海域の水環境・生態系の保全	

※濃色表記は、第1回有識者懇談会(令和4年8月)で頂いたキーワード